

危険予知訓練トレーナー研修会プログラム(2日間コース) 第1日目

進行目安	時間	区分	内容	担当	ねらい・チーム分割等	必携等	備考
9:00 ~ 9:20	20	ビデオ①	「危険予知活動のめざすもの」			P33	
9:20 ~ 9:42	22	開会挨拶	オリエンテーション、全体唱和、開会挨拶、コーディネーター及び事務局自己紹介			資P1	
9:42 ~ 9:50	8	チーム編成	チーム内メンバーの自己紹介他		自己紹介・ゼッケン作成(各自ゼッケン確認)	資P2	チーム編成 開始・終了よし!(チーム)
		休憩①					
10:00 ~ 10:25	25	講話	ゼロ災運動とトレーナーの役割		ゼロ災運動の目指すもの、KYTトレーナーの役割、リスクアセスメントとの違い等を理解する。	資P3~P17	
10:25 ~ 10:55	30	実技1	指差し呼称・指差し唱和・タッチ&コール 進め方説明 (イスを使いモデル演技、ゼッケン確認) 13分 実技 17分		指差し呼称・唱和の重要性と正しい実践方法を理解する 《全員》	P47~63 資P18~19	指差し呼称・指差し唱和・タッチ&コール 開始・終了よし!(チーム)
10:55 ~ 11:10	15	実技2	健康KY 進め方説明 7分 モデル演技 3分 実技 5分		職場レベルでの健康管理の重要性を理解する。 《チーム2分割》	P65~70 カードP11 資P20	健康KY 開始・終了よし!(チーム)
11:10 ~ 11:20	10	休憩②					
11:20 ~ 11:40	20	ビデオ②	視聴にあたってのポイント説明 5分 「KYT基礎4R法 導入編」			P122~124	
11:40 ~ 12:30	50	実技3-1 シート1 個人(1R)	KYT基礎4ラウンド法 進め方説明 10分 (危険要因の捉え方と表現の仕方) 1R(4項目) 15分 チーム内発表・ コーディネーターコメント 15分 解説・加筆訂正 10分		危険の要因と現象の理解及び第1ラウンドで予知・発見した危険を「共有しやすくする」ためのポイントを理解する	P122~124	KYT基礎4R法 シート1開始(全員) ・終了よし! (全員) モデルレポート配付
12:30 ~ 13:25	55	昼食・休憩③	昼食・休憩 (午後再開前:全体唱和) 55分				
13:25 ~ 13:45	20	ビデオ③	「KYT基礎4R法 実践編」				
13:45 ~ 14:25	40	実技3-2 シート2 チーム(1R)	KYT基礎4ラウンド法 進め方説明(導入~1R) 10分 導入~1R(7項目以上) 20分 コーディネーターコメント 10分		第1ラウンドの重要性及び1人とチームとの気づきの違いを知るとともに、危険要因と現象の共有化の大切さを理解する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。	P109~127 カードP3~4	KYT基礎4R法シート2 開始・終了よし! (チーム) 実技ヒヤリング
14:25 ~ 14:35	10	休憩④			*レポートコメント記入 実技3-2、3-3		
14:35 ~ 15:45	70	実技3-3 シート3 チーム(4R)	KYT基礎4ラウンド法 進め方説明(2R~確認) 10分 導入~2R(1R7項目以上) 25分 3R~確認 20分 相互発表・コメント 10分 コーディネーターコメント 5分		本質追究(しぼり込み)、ミーティングの進め方、危険要因に対する対策の樹立、目標設定の仕方、また、その確認方法を理解する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。	P109~127 カードP3~4	ポイント確認唱和(全員) KYT基礎4R法シート3 開始・終了よし! (チーム) 基礎4R法進め方アドバイス
15:45 ~ 15:55	10	休憩			*レポートコメント記入 実技3-4		
15:55 ~ 16:45	50	実技3-4 シート4 チーム(4R)	KYT基礎4ラウンド法 導入~2R(1R7項目以上) 20分 3R~確認 15分 相互発表・コメント 10分 コーディネーターコメント 5分		KYT基礎4ラウンド法の理解をさらに深める。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。	P109~127 カードP3~4	KYT基礎4R法シート4 開始・終了よし! (チーム) 実技ヒヤリング及び基礎4R法まとめ
16:45 ~ 17:00	15	終礼	進め方説明(朝・終礼) 5分 全体終礼 5分 ①コーディネーター60秒アドバイス(奇数チーム) ②指差し唱和 チーム終礼【リーダー(B)】 5分		ゼロ災運動方式の終礼の進め方を体験する。	P270 カードP1	

※「資POO」・・・資料集の頁、「POO」・・・トレーナー必携の頁、「カードPOO」・・・実技進め方カードの頁

※講義の内容やタイムスケジュールは変更となる場合がございます。

危険予知訓練トレーナー研修会プログラム(2日間コース) 第2日目

進行目安	時間	区分	内容	担当	ねらい・チーム分割等	必携等	備考
9:00 ~ 9:10	10	朝礼	全体挨拶 チーム朝礼【リーダー(C)】 3分 全体朝礼 7分 ①コーディネーター60秒アドバイス(偶数チーム) ②指差し唱和		ゼロ災運動方式の朝礼の進め方を体験する。	カードP1	1人4R-KYT レポート配付
9:10 ~ 9:55	45	実技4-1 シート5	1人4ラウンドKYT 進め方説明 5分 実技(1R3項目以上) 15分 自己チェック・気づきメモ記入・モデルレポート配付 解説・気づきメモ追記 15分 チームごとに発表、コーディネーターコメント 10分		1人でKYT基礎4ラウンド法の実技を行い、自己評価することで自らの問題点に気づき、チームレベルのKYTを充実させるため、リーダー及びトレーナーの能力向上を図る。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。	P197~199	1人4R-KYTシート5 開始ヨシ!(全員) 終了ヨシ!(チーム) 「自己チェック表」 「レポート用紙」 にてチームごと発表
9:55 ~ 10:05	10	休憩①					
10:05 ~ 10:40	35	実技4-2 シート6	1人4ラウンドKYT 進め方説明 3分 実技(1R3項目以上) 12分 モデルレポート配付・解説 5分 気づきメモ追記 3分 チームごとに発表、コーディネーターコメント 12分		実技4-1の気付きを活かし、基礎4R法の理解を深め、より早く、正しく実践できる力、現場実践力を高める。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。		1人4R-KYTシート6 開始ヨシ!(全員) 終了ヨシ!(チーム) 「自己チェック表」 「レポート用紙」 にてチームごと発表
10:40 ~ 11:40	60	実技5 シート7	KYT基礎4ラウンド法(まとめ) トレーナーの役割説明 10分 実技 40分 コーディネーターアドバイス(レポートへ指導者等コメント記入することの重要性、手法のまとめ) 10分		実技におけるコーディネーターからの解説を通じてトレーナーとして求められるものへの理解を深めるとともにリーダーシップの向上を図る。	P72、P140、 P249、P271	基礎4R法まとめ 開始ヨシ!(全員) 終了ヨシ!(チーム)
11:40 ~ 11:50	10	休憩②					
11:50 ~ 12:35	45	実技6 シート8	KYボードを使ったKYT 進め方説明 5分 実技 20分 相互発表・コメント 10分 コーディネーターコメント 10分		KYボードを使って、より現場的に行う短時間KYTを体験学習する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。	資P21~24	ボードKYTシート8 開始・終了ヨシ! (チーム)
12:35 ~ 13:30	55	資料説明 昼食・ 休憩③	昼食・休憩 55分 (午後再開前:資料説明、全体唱和)				
13:30 ~ 14:20	50	実技7 シート9 シート10	ワンポイントKYT 進め方説明 10分 モデル演技 5分 準備 5分 実技7分・観察(金魚鉢)コメント3分 計10分×2回 = 20分 コーディネーターコメント 10分		KYT基礎4R法をベースにした日常のKY活動の実践方法と危険のポイントを1つに絞り込む、口頭だけで行う短時間KYTの基本手法を体験学習する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。	P164~170 P137~139 カードP5~6	実演:シート4 ワンポイントKYT 開始・終了ヨシ! (チーム) 実技ヒヤリング
14:20 ~ 15:00	40	実技8 シート11 シート12	自問自答カード1人KYT 進め方説明 10分 モデル演技 5分 準備 5分 実技5分・観察(金魚鉢)コメント1分 計6分×2回 = 12分 コーディネーターコメント 8分		1人KYTの実技の取得一人で行う自問自答カードを使った、短時間KYTの体験学習とその活用方法を理解する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。 《チーム2分割》	P191~196 カードP7~8	実演:シート3 自問自答カード 1人KYT 開始・終了ヨシ! (チーム)
15:00 ~ 15:10	10	休憩④					
15:10 ~ 15:55	45	実技9	ゼロ災チームミーティング訓練 進め方説明 10分 モデル演技 5分 役割演技 1回 12分 感想、Q&A、コーディネーターアドバイス(各手法のまとめを含む) 18分		短時間KYTを組み込んだ効果的な朝・終礼等ミーティングの進め方を体験学習する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。 《チーム2分割》	資P25~30 (STK P143)	ゼロ災チームミーティング訓練 開始・終了ヨシ! (チーム)
15:55 ~ 16:15	20	講義	わたしとゼロ災運動		コーディネーター自らの実体験談を通じてゼロ災のこころを理解する。		
16:15 ~ 16:25	10	休憩⑤					
16:25 ~ 16:45	20	まとめ	行動目標設定 進め方説明 自己目標設定・ラベル記入 自己目標決定発表 20分		ゼロ災運動推進者としての行動目標を設定する	資P32	行動目標設定発表 開始・終了ヨシ! (チーム)
16:45 ~ 17:00	15	閉会・終礼	アンケート記入 修了証交付・閉講挨拶 全体終礼 指差し唱和 チーム終礼【リーダー(D)】 10分 5分				

※講義の内容やタイムスケジュールは変更となる場合がございます。